

# Behavioral foresight PJ

- 心理学を方法論として社会的文脈における人間の心理と行動のメカニズムを解明する：インサイト
- インサイトにに基づき、その変容の方法（ソリューション）を開発する：フォーサイト（将来の予測、慎重な先見）
- フォーサイトを用いた製品開発・社会実装・普及＞ Well-beingの実現

共創的環境

実態調査やWS  
による課題設定

心理学的  
仮説構築

実証研究による  
検証

実装・普及  
政策提言

人材育成

提携先

心理学・行動学的メカニズムが明らかでないことで解決がなされていないことで生じている社会的課題の抽出

人間科学研究科

Behavioral foresight  
プロジェクト

相互人材育成



教員



大学院生  
学部生

- 社内セミナー
- 各種コンサルテーション
- 学生インターンシップ

- ソリューション・製品のプロトタイプ開発
- ビジネスモデル開発

リソース提供

研究成果  
アイデア

研究プロジェクト

- 社会的課題解決に関する心理学研究
- テーマ出しからフィールドワーク・調査や観察まで
- アウトプット：論文投稿、学会発表、大型資金申請・特許申請など

- ワorkshop型PBL授業
- ①リサーチデザイン
- ②テーマ設定&RQプレゼン
- ③研究計画の策定
- ④研究プロジェクトの実施

単位認定科目

- [学部]人間科学学際実習I/II
- [院M]総合人間科学実習I/II
- [院D]総合人間科学特別実習I/II

# Behavioral foresight PJ

- 心理学を方法論として社会的文脈における人間の心理と行動のメカニズムを解明する：インサイト
- インサイトにに基づき、その変容の方法（ソリューション）を開発する：フォーサイト（将来の予測、慎重な先見）
- フォーサイトを用いた製品開発・社会実装・普及＞ Well-beingの実現

共創的環境

実態調査やWS  
による課題設定

心理学的  
仮説構築

実証研究による  
検証

実装・普及  
政策提言

人材育成

提携先

人間科学研究科

## Behavioral foresight プロジェクト

ソニーの皆さん



小俣貴宣

認知科学



齋藤真里



小松利英

マーケティング



平井啓

認知行動工学



三浦麻子

社会心理学

# Behavioral foresight PJ

- 心理学を方法論として社会的文脈における人間の心理と行動のメカニズムを解明する：インサイト
- インサイトにに基づき、その変容の方法（ソリューション）を開発する：フォーサイト（将来の予測、慎重な先見）
- フォーサイトを用いた製品開発・社会実装・普及＞ Well-beingの実現

共創的環境

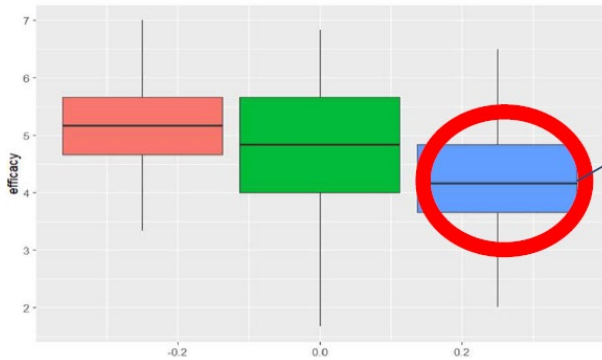
実態調査やWS  
による課題設定

心理学的  
仮説構築

実証研究による  
検証

実装・普及  
政策提言

人材育成

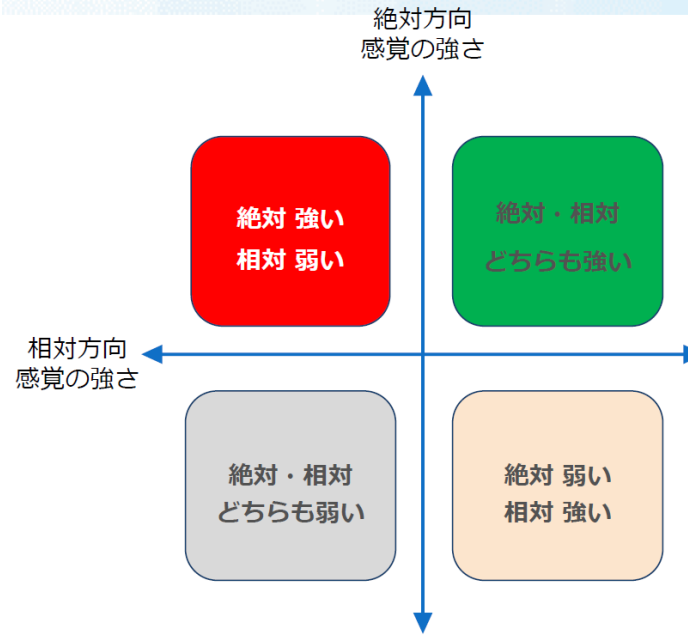


必要のないことで  
みどりの窓口に並ぶ人は  
切符購入に関するエフィカシーが低い



新幹線の購入手順が想定できないことにより、自力  
で切符を購入することができるか自信がない

みどりの窓口の列解消に  
向けた取り組み



方向感覚と  
効果的な提示

シーン	めんどくさい度 (4)	親近性 (4)
シーン1 (チケット)	3.45	2.78
シーン2 (旅程)	3.20	2.86
シーン3 (エスカレーター)	2.72	3.12
シーン4 (混雑ホーム)	2.95	2.65
シーン5 (混雑乗車)	3.19	2.65
シーン6 (残高不足)	3.33	2.56
シーン7 (新幹線乗換)	3.28	2.91
シーン8 (出口探し)	3.46	3.08

「めんどくさい」要素分解と  
鉄道サービス

# 2023年度PBL報告会・意見交換会

2024年3月1日（金）15-19時・ソニーシティ大崎（東京都品川区）



1年間にわたって学生中心に展開してきた3つのラボプロジェクトの成果を報告し、ソニー株式会社の技術者やマーケティング担当者、金沢工業大学の渡邊伸行先生（認知心理学）、慶應義塾大学環境情報学部の学部生さんなどと活発な意見交換・交流が行われた。

**Please scan the QR code for details!!**

